

私の思い出



八方口 横山 嘉政

今が青春真っ盛り

私は昭和9年、北城八方口（昔は四ツ家）に生をうけ、今まで白馬村にて生活しております。

先般の101号の白馬議会だよりでの飯田区の矢口さんの投稿を読ませていただき、まったく昔の情景がそっくりです。少年時代は戦争、そして敗戦。青年時代は封建制、男女差別。平成に入り、バブルを経て高齢化の時代に流され、今をむかえている様な気がしません。

さて、振り返ると退職してからの人生の始まりの様な気が

します。現職の時は、その職場のカラーに染まり、御身大切からその枠内から出られず、むしろ今が青年時代真っ盛りと思っています。

冥土に行く準備をする歳になって、人生ラストの幕を引くことを考えながら少し書いてみます。

今から7年前、深空区の池田光夫氏（現在監督）にさそわれ、スローピッチソフトボールに入門しました。皆良き友であり、また、理解者でもあります。

全員が60歳以上ですが、少年の様に目が輝いています。毎年東京で開催される全国大会に出場しておりますが、昨年はずいぶん決勝に進むことが出来ました。決勝戦では敗れましたが、我がチームにベストマナー賞を戴き、この白馬チームを誇りとしています。この大会の会長が、あの聖路

加国際病院名誉院長の日野原重明先生です。先生は今年で100歳。毎年参加され、私どもにエールを送ってくれます。健康である喜びと、毎年全国から集まる人達と白球を追う姿に感動しています。最後に先生のお教えの一つに、“人生ピンピンコロリでいけ”。

これが今、私にとって最大の目標であります。

同点で迎えたツーアウト三塁、打球が右中間を真っ二つに飛んでいった。ひそかに練習した流し打ち

“青春バンザイ”。

良き友とともにチームに感謝しながら、高齢者と言わせない運動が出来たらなんと素晴らしいことでしょうか。

ごみ処理特別委員会

平成24年10月15日 開催

北アルプス広域連合の
新ごみ処理施設計画に
関し、次のとおり報告を受け
ました。

○大町市・小谷村・白馬村の各市村から推薦された一般廃棄物処理施設の建設候補地について（下の表のとおり）

○選定会議設置要綱及び運営要領

○今後の選定会議の進め方

○開催日程（案）

選定会議は、原則として

公開され、3市村長が各分野の学識経験者4名の助言を求め、また現地を視察し、年内をめどに1カ所に絞り込む予定となっております。

番号	地区名	面積	主な地域振興策及び地域課題
1	小谷村 千国 川上	2.3ha	周辺の環境対策、道路整備等
2	白馬村 北城 八方	1.8ha	周辺の公園整備、道路整備等
3	大町市 平 中綱	1.2ha	周辺の環境整備、道路整備等
4	大町市 美麻 新行	2.6ha	入浴施設の整備、雇用への配慮等
5	大町市 平 源波	1.4ha	周辺道路の除雪、入浴施設の整備等
6	大町市 社 館之内	2.1ha	入浴施設の整備、環境対策等